



令和 6 年 1 月 29 日

米国ペンシルベニア大学医学部の臨床実習へ、 本学医学部生を初めて派遣します

【ポイント】

- 医学部の岡崎咲代子(医学科 5 年生)さんを、米国屈指の名門私立大学連合 (アイビー・リーグ) の 1 つ、ペンシルベニア大学医学部へ初めて派遣します。
- ペンシルベニア大学は、北米で最初に医学部を設置した大学として知られ、医学部は、全米トップにランクされています。
- 留学プログラムのひとつ「医学部医学科臨床実習等派遣プログラム」を活用しました。
- 期間は、2024 年 2 月 26 日から 3 月 22 日まで 1 か月間、心臓外科で実習します。

【概要】

- ペンシルベニア大学は、北米で最初に医学部を設置した大学として知られ、医学部はハーバード・メディカル・スクール、ジョンズ・ホプキンス大学医学部、ニューヨーク大学・グロスマン医科スクールなどと並び、全米トップにランクされています。
- 本学は、ペンシルベニア大学医学部と 2018 年 10 月に研究者・学生交流や共同研究で部局間協定を締結していますが、これまで米国の教育制度の違いや、高い英語力などから、派遣は実現していませんでした。臨床実習には高度な英語力が必要で、同大学医学部の実習には、TOEFL*2 で 100 点以上 (120 点満点中) の英語力が求められます。
- 今回の派遣は、留学プログラムのひとつ、海外で医学科の臨床実習を希望し、その能力があると認められた学生を、最大 2 か月間派遣する「医学部医学科臨床実習等派遣プログラム*1」を活用しました。期間は 2024 年 2 月 26 日から 3 月 22 日までの 1 月間です。この臨床実習は、本学の授業科目「臨床実習 II」の単位に加算されます。
- 岡崎さんは、「心臓外科で実習します。勉強に非常に熱心でレベルの高い環境で、実践的な知識と手技を学び、自分の可能性を試します。越智学長、諸先生方、国際室のスタッフの皆さんへ感謝し、精一杯頑張ります」と意気込みを語りました。広島大学では、岡崎さんに続き、新たなことに挑む学生を今後も支援していきます。

【用語解説】

*1: 医学部医学科臨床実習等派遣プログラム

2023 年度に開始。医学科 6 年次生における臨床実習において、海外への派遣を希望し、その能力があると認められた者は、海外協定校で実習ができる留学プログラム。学業成績等の条件を満たす者(若干名)には、渡航費も支援する。

*2: TOEFL (Test of English as a Foreign Language)

1964 年に ETS(1947 年に創設された米国ニュージャージー州に拠点を置く非営利の教育団体)が、英語を母語としない人々を対象に開発した世界基準の英語能力測定試験。(TOEFL® テスト日本事務局の HP より抜粋)

【お問い合わせ先】

広島大学 霞地区運営支援部国際室
kasumi-kokusai@office.hiroshima-u.ac.jp

